

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部

(住所) 三重県津市広明町323-1

(Tel) 059-228-1205

(HP) <http://www.miegyoren.or.jp/>

*ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入力があります。

【海況=2日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は14.9～18.4℃、白子港の水温と比重は、平年より低めで推移しています。

＜プランクトン＞現在、植物プランクトンの発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。

＜栄養塩類＞桑名、鈴鹿、中勢地区では十分量あり、南勢の一部、鳥羽地区で少なくなっています。

【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】

3日0時～10時現在、潮位図に比べて +9cm～ +19cmで推移しています。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室

(tel)059-223-5132

＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室

(tel)0596-27-5189

＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所

(tel)0599-25-3316

＜試験分析等＞

三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

(tel)059-386-0163

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】

次回の栄養塩動向調査は12月9日(水)で

す。***採水は8日(火)**

り情報の発行は10日(木)の予定です。

《桑名地区の状況・2日 ※一部3日》

(木曾岬)秋芽網養殖中。葉体の色は良いが、伸びはいまいち。一部でバリカン症のような症状がみられる。冷凍網の張り込みは9日頃を予定。

(伊曾島)本張りは6日を予定している。

(城南・赤須賀)秋芽網養殖中。葉体の色、伸びともみずみず。冷凍網の張り込みは6日を予定している。

この時期の注意点等

鈴鹿地区でも摘採が始まり、秋芽網漁場と先行する一期作漁場で生産体制に入りました。現在生産されているものは色、ツヤあり良い製品ができています。

桑名地区の一部を残し秋芽網および一期作網の張り込みが終わり、南勢地区、菅島に加えて、鈴鹿地区でも生産が始まりました。現在のところ各地区とも色、ツヤともに良い製品が生産されています。2日の調査では、南勢地区の一部および鳥羽地区で栄養塩が少ない漁場がみられましたが、植物プランクトンの発生はほとんどみられませんでした。天気予報によると4日は西寄りの強い風の予報のため、栄養塩が低下している漁場でも回復が期待されます。

生産中の漁場では、葉体の伸ばしすぎに注意し、早期摘採を行うことで製品の品質向上、病害対策に努めてください。

次回の栄養塩動向調査⇒12月9日(水)

《鳥羽地区の状況・1日 ※一部3日》

(桃取町・答志)一期作網の張り込みは11月29日～2日に完了し一期作養殖を開始した。

(菅島)3日現在、太平洋側漁場では秋芽網2回生産中。葉体の色はみずみず、伸びはいまいち。一部で食害がみられる。一期作を行う伊勢湾側漁場では、網の張り込みを11月29日～30日に完了し養殖を開始した。



【三重県のり情報 (PDF版) はwebで見ることできます】

『養殖情報ネットワークみえ』トップページ

<http://osakana-mie.com/>

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】

http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi

上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。

または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。

